

グランプリ

作品名 / Re-works

作者 / 田辺由美子 (28歳・アルバイト) 兵庫県

好きな色や形の廃品の電気パーツと子供の頃の好奇心で採集したセミの脱殻をポリエステル樹脂で固めました。脱殻を改めて観察すると触角や節が残り、電気パーツも一つひとつ個性があり、役目を終えたもの同士それだけで何か別の生命力を感じます。蛍光灯で照らし、タマゴの中で別の生命体が動き出すかのように演出してみました。

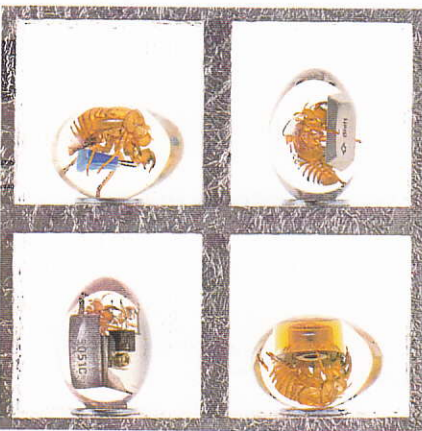
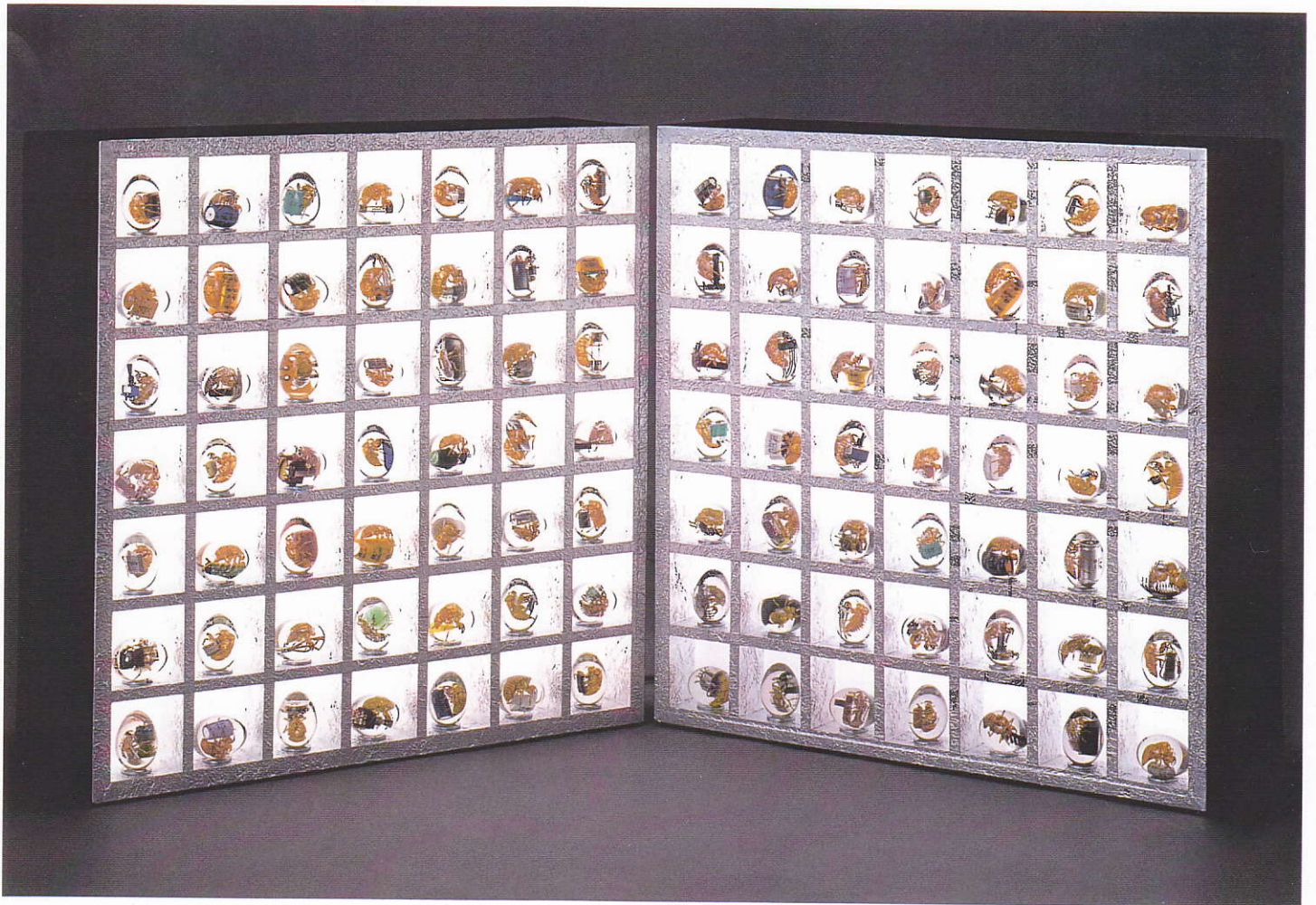
(全体：幅136cm 奥行20cm 高さ68cm 重量30kg)

■受賞のことは

製作中、そんなゴミみたいなものと非難される中で、思いを通して大作をつくり上げたことに満足しています。さらに、グランプリをいただき、自分の考えを評価していただいたことに感謝しています。ありがとうございました。



実物大



ハンズ大賞の主旨

「手で考えよう。手で見つけよう。手で創ろう。」の slopesのもと、1983年にスタートしたハンズ大賞は、人間の手が持つ無限の創造性を、もう一度一人ひとりの手で発見していこうというものです。そして、一人でも多くの方々に参加していただき、手から生まれる生活文化が、更に広がることを願っています。

第17回ハンズ大賞作品展について

今回は2,576点の応募作品の中から選ばれた、グランプリ(1点)、準グランプリ(2点)をはじめ、全10賞、29点の入賞作品を含む、計164点の作品を展示いたしております。なお、上記29点の入賞作品を除いた作品の中から作品展来場者の人気投票によって決まる、ハンズ・ピープル賞も設定しております。



審査委員プロフィール

●審査委員長

栄久庵憲司 Kenji Ekuan インダストリアル・デザイナー
1929年、東京都生まれ。東京芸術大学美術学部図案科卒業。(株)GKデザイン機構代表取締役会長、国際インダストリアルデザイン団体協議会名誉顧問、(財)国際デザイン交流協会理事、Design for the World会長ほか。藍綬褒章受章、デザイン功労者表彰、コリン・キング賞受賞ほか多数。

浅井慎平 Shimpei Asai 写真家
1937年、愛知県生まれ。早稲田大学政治経済学部中退。大阪芸術大学教授。東京アートディレクターズクラブ最高賞ほか受賞多数。

伊藤隆道 Takamichi Ito 造形家
1939年、札幌市生まれ。東京芸術大学美術学部工芸科卒業。動く彫刻や屋外などの環境造形分野で広く活躍中。

稲本 正 Tadashi Inamoto 工芸村オーグヴェレッジ代表、工芸作家
1945年、富山県生まれ。立教大学理学部卒業。日本環境教育フォーラム常務理事。「循環シンフォニー」ほか著書多数。

内田 繁 Shigeru Uchida デザイナー
1943年、横浜市生まれ。桑沢デザイン研究所卒業。スタジオ80主宰。毎日デザイン賞、平成11年度芸術選奨文部大臣賞ほか受賞多数。著書に「住まいのインテリア」「椅子の時代」「日本のインテリア全4巻」「インテリアと日本人」ほか。

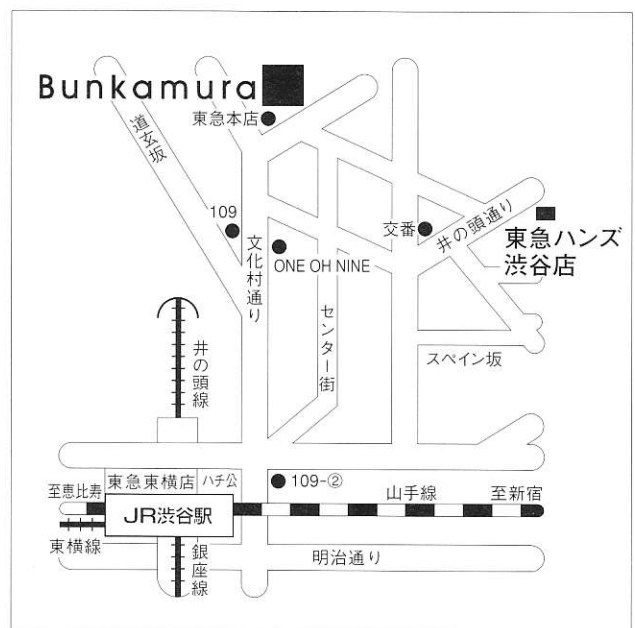
クニエダヤスエ Yasue Kunieda テーブルコーディネーター
1932年、東京都生まれ。文化学院デザイン科卒業。食事を楽しむテーブル・コーディネートのほか、生活全般にわたる総合的アドバイザー。

柄折久美子 Kumiko Tochiori 製本工芸家、エッセイスト
1928年、東京都生まれ。東京女子大学卒業。国井喜太郎賞受賞。MDE(国際製本工芸家協会)マイスター。著書に「モロッコ革の本」「手製本を楽しむ」ほか。

三井康巨 Yasunobu Mitsui マルチ・アーティスト
1947年、大阪府生まれ。同志社大学機械工学科中退。アクリルロボットのパイオニア。現在は絵画、ジュエリーデザインでも活躍中。

(5音順・敬称略)

東京会場案内図



生活文化を創造する

CREATIVE LIFE STORE



株式会社 東急ハンズ

東急ハンズホームページ <http://www.tokyu-hands.co.jp>

期間中間合わせ先

株式会社東急ハンズ広報課

TEL 03(3780)5172 (直)